



平成 21 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 エリアリンク株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 林 尚道
(コード番号 8914 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管理本部長 堀 力
TEL 03 - 5577 - 9222

たな卸資産の評価損等の計上並びに
平成 20 年 12 月期業績予想 (連結・個別) および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 2 月 3 日開催の取締役会におきまして、平成 20 年 8 月 20 日発表の通期(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)の連結及び個別業績予想について、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせします。

1. 平成 20 年 12 月期 (連結) 業績予想数値の修正
(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	17,523	1,561	1,002	698
今 回 修 正 予 想 (B)	16,400	170	710	7,980
増 減 額 (B - A)	1,123	1,731	1,712	7,282
増 減 率 (%)	6.4	110.9	170.9	1,043.3
(参考)平成 19 年 12 月期 (連結)実績	30,260	3,926	3,389	1,343

2. 平成 20 年 12 月期 (個別) 業績予想数値の修正
(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	17,479	1,677	1,153	577
今 回 修 正 予 想 (B)	16,340	60	520	8,260
増 減 額 (B - A)	1,139	1,737	1,673	7,683
増 減 率 (%)	6.5	103.6	145.1	1,331.5
(参考)平成 19 年 12 月期 (個別)実績	29,952	4,113	3,745	1,636

3. 修正理由

当社が事業展開している不動産業界では、世界的な金融危機と株式市況の悪化により、不動産売買取引の流動性が著しく低下しております。

このような環境下、当社では、経営基盤の強化のために、キャッシュフローの改善を目的として、ストック型事業の体制強化と不動産の売却に努めてまいりました。平成20年12月期の連結会計期間において、たな卸資産の評価については、著しい地価の下落により保守的かつ全面的に見直しました。結果、新たにたな卸資産評価損を3,150百万円、不動産運用サービス事業に付随する減損損失を540百万円計上いたします。

今回の連結売上高につきましては、前回予想比6.4%減の16,400百万円に修正しております。その主たる要因は、不動産運用サービス事業においては、不採算現場の撤退による駐車場事業の売上ならびに、店舗事業の売上の減少であります。しかしながら、基幹事業であるストレージ事業の売上は、当初計画を上回りました。また、不動産再生・流動化サービス事業においては、不動産市況の更なる悪化及び、不動産融資の厳格化により売買成立にも影響があり、一部案件の決済を平成21年12月期に延期する結果となっております。

今回の連結での損益につきましては、営業損失は170百万円、経常損失は710百万円、当期純損失は7,980百万円であります。その主たる要因は前述の売上高減少に加え、駐車場事業の利益率の悪化、たな卸資産の評価損を特別損失として計上したことあります。

現在、不動産市況の影響を受けにくい『ストック型』の事業である不動産運用サービス事業に機軸を移し、特に事業の要であるストレージ事業の抜本的な組織改革、商品開発、マーケティング等の強化に努め、速やかな経営改革に取り組んでおります。

なお、個別の損益につきましても前述の理由により修正致します。また、子会社株式評価損は個別の損益に取り込んでおります。

4. 平成20年12月期 配当予想の修正

(1) 修正理由

利益配分につきましては、市況動向、内部留保の確保、配当性向等を総合的に勘案して判断してまいりました。

しかしながら、平成20年12月期につきましては、前述のとおり、期末において大幅な当期純損失となることに伴い、上記方針を踏まえ、誠に遺憾ながら、期末配当は無配とさせて頂きたく存じます。

(2) 修正内容

	期末配当金	年間配当金
前回予想(A)	200	200
今回修正予想(B)	0	0
前期(平成19年12月期)実績	300	300

以上

(注)上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。